

坂本の人口 12,921人(男:6,429人 女:6,492人) 世帯数4,570 【平成25年11月末現在】
12,911人(男:6,423人 女:6,488人) 世帯数4,565 【平成25年10月末現在】

謹賀新年 幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます 皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします

坂本区民の皆様 新年おめでとうございます。素晴らしい初春をお迎えのことと拝察いたします。日頃は坂本地区の区長会、まちづくり推進協議会、リニア対策協議会などの活動に対し、あたたかいご支援をいただき、まずもって厚くお礼申し上げる次第です。新しい年を迎え、一言所感を申し述べさせていただきます。昨年9月中央新幹線計画の環境影響評価準備書が東海旅客鉄道により公表されました。そしてその後を追う形で、岐阜県による「濃飛横断道路」建設計画が明らかになって参りました。この2大プロジェクトは駅前の整備計画も併せれば、同時並行的に進行していく予定であります。中央新幹線計画には、新駅建設計画と総合車両基地建設計画が伴います。そして濃飛横断道路は当地をほぼ南北に横切るわけで、坂本は美乃坂本駅付近を真ん中に東西南北にと分断されます。しかもこれらの建設工事は2027年の完成まで続く予定であります。明治維新まで遡って、この中津川市にこのような時代があったでしょうか。明治以降、現在の中央線が坂本を通ったときのカルチャーショックはいかばかりか、想像もつきませんが、この時も坂本は南北に分断されました。19号バイパス、中央自動車道然りであります。分断はされましたがこれらのインフラ整備により、私たちは計り知れない利便性という恩恵を獲得しております。中央新幹線計画も濃飛横断道路計画も、立退き移転は必ず発生します。建設中にはそれに伴う多くの影響を受けマイナス面は避けられません。私達はそれらをいかに最小限にとどめるかという問題に取り組み、知恵を出して参らねばなりません。たまたまこの時代を生きる者として、限りなく重いテーマではありますが、坂本の20年、30年、百年先を見越して、私達は区民の叡智を集め一体となって、この時点で考えられる「ベストチョイス」を作りだして行かなくてはならないのです。大局観を持ち、次世代の批判に耐えられる中津川市坂本地区の未来を、好むと好まざるとに関わらず作っていかなくてはなりません。新技術は中央新幹線開通時までは、さらに進化します。後ろ向きの消極論ばかりでは希望は見出せません。今、坂本地区は全国的に大変注目されています。そしてある意味「羨望の目」で見られているのです。我が国が世界に誇りリニア新幹線技術の輝かしい将来を見据え、それらと並行して素晴らしい、日本一住みよい、暮らし良い坂本を、みんなで力を合わせ作っていかうではありませんか。何事も、まずは「こころざし」を持つことから始まります。私自身、疾走するリニアを見られるかどうか解りませんが、誠意を尽くして新年も、この問題に取り組んで参る所存です。



坂本を疾走するリニア新幹線

平成26年 元旦 坂本地区まちづくり推進協議会・坂本地区区長会 会長 市岡 勉

【新民生委員児童委員さんです！】



平成25年12月5日坂本地区民生委員児童委員協議会結成式が行われました。民生委員児童委員は、地域を見守るとともに地域住民の身近な相談相手です。誰もが安心して住み続けられる地域と、地域の絆づくりのため頑張りますので、3年間よろしくお願ひします。

- ☆心配ごと悩みごと抱えていませんか？
 - ☆子育て中の悩みごと抱えていませんか？
 - ☆緊急時に役立つ「命のバトン」の配布を進めています。
 - ☆高齢者・子どもへの「虐待・孤立」等に気付かれたことありませんか？
- ～秘密は必ず守ります！安心してご相談ください～

坂本事務所

リサイクルボックス

リサイクルボックスに

持ち込み可能な資源

- ・新聞紙・ダンボール・雑誌
- ・トレイ・発泡スチロール
- ・雑紙（紙袋かレジ袋に入れてください）

※布類は持ち込みできません。

※資源ごみなどは指定日に出してください。

午前8時30分～午後5時15分

1月	行事名	会場等
5日（土）	消防出初式	
6日（月）	官公庁仕事始め	
11・12日	中津川工業高校吹奏楽部定期演奏会	中津川文化会館
12日（日）	中津川市成人式	東美濃ふれあいセンター
16日（木）	資源ごみの日（千旦林）、ちびっこ幼稚園	坂本幼稚園
20日（月）	子育てサロン・乳幼児なんでも相談	麦の穂会館
22日（水）	資源ごみの日（茄子川）	
23日（木）	なかよし広場	坂本保育園
27日（月）	燃えないごみの日（千旦林）	
30日（木）	燃えないごみの日（茄子川）	

【H25「坂本区民の願い」（要望書）を市へ提出】

坂本地域まちづくり推進協議会及び坂本地域下水道事業推進協議会（市岡勉会長）、坂本第7区及び7区公共下水道建設検討委員会（幸協謙区長・委員長）は11月26日、青山節児中津川市長へ坂本地域まちづくり「区民の願い」の要望書を提出しました。坂本地域まちづくり推進協議会が中心となり、平成25年度の区民の願いを7つの部会で取りまとめた冊子を作成。各部会の代表者が市の部長等幹部職員に要望内容を説明し、実現の可能性や見通しについての回答を聞いたり、意見交換を行いました。



市役所大会議室



頑張ってます!

【坂本2区子ども見守り隊の活動紹介】

11月15日、坂本第2区見守り隊（鳴海新一代表）のボランティア14人が、青木クラブにて交通安全指導の研修会を実施しました。長年に渡り市内の小学校等で交通安全指導を続けてこられた中川静男氏を講師に迎え、サポーターとして見守ることなどを、具体的な実践例を交えていただきながら研修を行いました。研修会に参加した坂本小学校の校長先生からは学校側の意見も聞きながら、日頃からの取り組みについて意見交換が行われ、みなさんさらなる取組みを確認しました。多くの見守りが行われている坂本です。地域の皆様の暖かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

【子育てサロンを開催しました】

社協坂本支部では12月9日（月）坂本公民館和室にて子育てサロンを開催しました。サロンでは子育て中のお母さんたちが積極的に情報交換をしたり子どもさんたちの交流が図られました。当日はミニ運動会で仲良くなった後、おにぎりを作ってみんなでいただきました。



【中津川市青少年健全育成推進市民会議坂本支部だより】

中津川市青少年健全育成推進市民会議と中津川市PTA連合会で主催の第5回中津川市青少年健全育成大会が11月17日（日）に中津川市健康福祉会館で開催され、坂本支部で永年にわたり少年補導員としてご尽力されている林 精子さん、可知苑子さん、田村浩美さんが表彰を受けられました。また、市民国際交流事業による「中学生タイ研修」参加者の現地でごんばった体験報告や、中津川警察署生活安全課長による「ケータイ・ネットの危険性について」と題する講演があり、地域の未来を担う青少年の健全育成について家庭・関係機関・学校・地域社会が一体となって取り組むことを参加者全員で確認しました。



中津川市健康福祉会館



左から 林さん、可知さん、田村さん